

交通安全店内放送の実施

夏の交通安全運動期間中、県内で60店舗展開している、スーパー「フレスタ」店内で、交通安全運動を知らせるとともに、「自転車の交通安全」について放送しました。今回は、30店舗で実施し、年末の交通安全運動期間中の9日間に、残り30店舗で「飲酒運転の根絶」について、1日6回放送します。

普段では聞くことができない放送ですので、流れてきたときは、是非、内容を聞いてください☆



株式会社フレスタホールディングス管理本部渡辺本部長(左)と岩上専務理事

トライ・ザ・セーフティinひろしま2023

「トライ・ザ・セーフティinひろしま2023」は、現在、チャレンジ期間中です。

チームで団結して、お互いに安全運転を呼びかけながら、交通安全に取り組みましょう。



感謝状贈呈式

この度、地区交通安全協会の会長を退任された3名の方に、(公財)広島県交通安全協会から感謝状が贈呈されました。永年、地域の交通安全協会にご尽力されましたことに、深く感謝の意を申し上げます。誠にありがとうございました。



広島西交通安全協会
前会長 打越勲氏



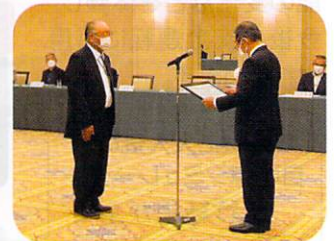
大竹交通安全協会
前会長 賀谷和明氏



三原交通安全協会
前会長 田中綜一氏



伝達の様子(打越前会長)



贈呈の様子(賀谷前会長)



伝達の様子(田中前会長)



地区協会だより 福山東交通安全協会

「日本一安全・安心な広島県の実現」を目指して

福山東交通安全協会は、広島県東部に位置する中核市の福山市において、芦田川から東側及び神辺町より南側の市中心部と東部の交通安全を担っています。当協会は、昭和23年5月「福山市交通安全協会」として設立され、昭和46年の管轄警察署の名称変更に伴い、現在の「福山東交通安全協会」となりました。当協会は、32の交通安全自治会、30名の交通安全推進隊員、21名の交通安全協会女性部員、8学区64名の交通少年団及び交通ボランティアの方々による協力をいただき、交通安全活動を推進しています。

交通環境では、東西に国道2号線、南北に国道182号線等の幹線道を擁してお

り、広い平地を碁盤の目のように走る市道の交差点で発生する交通事故等への対策が急務です。こうした厳しい交通環境の中で、当協会役員及び交通ボランティアの皆さんは、毎日の通学指導、マナーアップのための子供自転車大会、自転車指導等の街頭活動、交

通安全教室の開催による安全意識の啓発など、活発な交通安全活動を展開しています。今後も「日本一安全・安心な広島県の実現」を目指し、一昨年掲げた「アンダー60作戦」の達成に向けて、交通安全活動を積極的に展開していきたいと思ひます。



会長
小丸 成洋



交通安全運動の開始式